

## 第2学年 学級活動学習指導案

1 題材名 「なぜ、人は働くのだろう」

2 特別活動研究主題との関連

人が互いの存在を認め、相互に尊重し合い、高め合える関係が築かれた場において、自身の自己受容や自己理解は一層促進されると考える。本時では、「なぜ、働くのか」を自分の夢や将来働くことの意義と関連づけて考えさせることにより、勤労観・職業観の育成を図りたい。その際、話し合い活動を通して、自分の考えや他者への理解を深め、多様な職業観や働くことの価値観を理解させたい。

3 本時の指導

(1) 目標 さまざまな人の多様な職業観や働くことの価値観を理解することができる。

(知識・理解)

(2) 展開

時配 形態	学習活動と内容 (○表現する力を育成する取り組み)	支援及び指導上の留意点 ◎評価(規準:方法)
2分 個別 一斉	1 将来、自分が就きたい職業を確認する。 ・保育士 ・薬剤師 ・警察官 ・公務員 ・プロ野球選手 …	・1年生の時にに行った職業調べを思い出させる。その際、その職業に必要な資格や条件などを確認させ、「学ぶこと・働くこと」の関連性について考えさせる。
2分 個別 一斉	2 自分は将来何のために働くか、その理由を考えて発表する。 ・自分の得意なことを発揮するため ・お金を稼ぐため	・自分の夢や将来就きたい職業と関連させながら、働く理由について単純に考えさせる。 ・導入からテンポよく進め、本時のテーマを理解させる。
1分 一斉	3 本時の学習内容を確認する。	
なぜ、人は働くのだろう		
10分 一斉	4 身近な人の考える「働く理由、目的」を聞く。 ・世の中や人のため ・家族のため	・子どもたちから出てこないような理由、目的を聞かせることで、働くことの多様な価値観に気づかせる。
7分 個別	5 社会の一員として生きるために、どのような理由、目的で働くのか、付箋に記入する。	・10、20年後の自分を想像させることで、働く理由、目的を深めさせる。
13分 班別	6 働く理由、目的について班で話し合う。付箋を模造紙に貼り、同じ意見をまとめ、グループ分けを行う。	・働くことへの自分の価値観を明確にさせるとともに、友達の価値観を聞くことで、働くことの多様性について考えさせる。
10分 一斉	7 班ごとに発表する。	・班での話し合いをまとめ、発表させる。 ・友達の発表については、肯定的に受け止めるようにさせる。
5分 個別	8 今日の授業を振り返り、感想をワークシートにまとめる。 ・働く理由、目的には多様な価値観があることがわかった。	・さまざまな考えを聞いて、それらを参考に、働く理由、目的を更に深めさせたい。 ◎さまざまな人の多様な職業観や働くことの価値観を理解することができたか。 (知識・理解:ワークシート、発表)

